U21女子ホッケー日本代表韓国遠征

会　場	ソンハクホッケースタジアム	日　付	2019年2月22日
試　合	練習試合	天　候	晴れ
		通算結果	1敗

RESULT

Country					Country
日 本 (U21) JAPAN	1	1P	0	- 1	3	韓 国 (U21) KOREA
		2P	0	- 0		
		3P	0	- 2		
		4P	1	- 0		

Start	No.	Name	備考
✔	2	青木 珠美	GK
31	3	中島 理子	GK
✔	4	鈴木 美結	C
✔	5	浦田 果菜	
20	10	足立 依鞠	
✔	11	岸 明日香	
✔	28	松本 愛理	
25	8	和田 茜	
✔	13	島田 あみる	
24	14	柴田 佳歩	
10	15	田中 彩樹	
✔	18	立岩 奈那子	
✔	29	佐々木 杏果	
DNP	19	深田 麻実子	
6	20	田村 綾菜	
✔	21	小早川 志穂	
7	22	佐野 優水	
✔	27	中込 紅莉	
✔	30	河合 珠音	
ヘッドコーチ		小林　和典	
UMPIRE		佐竹　由加里	

Start	No.	Name	備考
ヘッドコーチ			
UMPIRE			

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	56	佐野 優水	FG	1—4

Country	Min	Name	Action	Score
KOR	13		PC	0—1
KOR	37		FG	0—2
KOR	43		PC	0—3

得失点の経緯

第1戦
第1Q　日本ボールのセンターパスから試合が開始される。韓国はゾーンプレスで中を中心に守りを固める。これに対し日本は、ショートパスで中盤を使い攻撃を組み立てる。日本は23m付近までは持ち上がれるもののサークル内に入りきれず、なかなかシュートまで持ち込めない。しかし11分、#13島田が相手のアウトレットを23m中央付近でカットし、そのままサークルイン、リバースシュートを狙うが打ち切れない。これに対して韓国は、13分にPCを獲得するとゴール右下へのドラッグシュートが日本DFのスティックに当たりゴールイン、0—1で第1Qが終了する。
第2Q　中を中心に守る韓国に対して、追いつきたい日本はサークルエッジから何度もサークル内に侵入するが、シュートまでは繋がらない。18分には#4鈴木がインターセプトから#21小早川へパス、サークルに侵入しPCを獲得する。ところがパッサーのボールが定まらず、得点には繋がらない。韓国は24分フィールド中央でボールを奪うと、速攻を仕掛け右サイドからシュートを放つが、#2青木の堅守により得点を許さない。その後日本は27分、29分にPCを獲得するが、チャンスを生かしきれず、第2Q が終了する。
第3Q　同点に追いつきたい日本は、果敢に攻撃を仕掛ける。リズムの良いショートパスが繋がり、サークルへの侵入が増えていくものの、シュートやPCまで行き着くことが出来ず、歯がゆい試合展開となる。これに対して韓国は、粘り強いDFからカウンターを仕掛け得点を狙う。37分、自陣サークルトップでボールを奪うと一気に左サイドを持ち上がり、リバースヒットでゴール前にクロスボールを打ち込む。DFが弾いたボールを奪われシュート、GKが一度はセーブするもののリバウンドを決められ失点する。気落ちした日本にさらに韓国が追い討ちをかける。43分にPCを獲得し、DFのトラップミスからゴールイン、0—3と日本を突き放す。
第4Q　何としても得点をしたい日本は、サークル内へ早めに打ち込むボールを増やし、積極的に攻撃を仕掛ける。55分、相手のアウトレットを奪うと、テンポよくショートパスをつなぎ、サークルトップのフリーヒットを獲得。#15田中が早いリスタートからサークル内へ打ち込み、これをゴール左ポスト前で#22佐野がタッチシュート、待望の得点を挙げる。勢いを増した日本は、その後も猛攻を仕掛けるものの得点につなげることはできず、結局1—3で初戦を終えた。ボール保持率や23mへの侵入も大きく上回っているため、ゴール前の決定力に課題を残した試合となった。

日本	5	PC数	4	韓国
	12	シュート数	8	

文責:久我　　校閲:小林